

平成28年4月の労働市場の動き

(求人倍率)

- 大阪府の平成28年4月の有効求人倍率(季節調整値)は1.36倍となり、前月より0.06ポイント上昇となった。
- 新規求人倍率(季節調整値)は2.21倍となり、前月より0.22ポイント上昇となった。

(求人・求職の動き)

- 4月の新規求人数(季節調整値)は前月比8.3%増となり、有効求人数(同)は前月比1.8%増となった。
- 新規求職申込件数(季節調整値)は前月比2.3%減となり、有効求職者数(同)は前月比2.4%減となった。
- 4月の新規求人数(原数値)を前年同月と比較すると5.3%増となった。これを主要産業別にみると、建設業(前年同月比7.4%増)、製造業(同2.8%増)、情報通信業(同6.8%増)、運輸業、郵便業(同2.0%減)、卸売業、小売業(同0.1%増)、学術研究、専門・技術サービス業(同17.7%減)、宿泊業、飲食サービス業(同11.1%増)、生活関連サービス業、娯楽業(同20.2%増)、教育、学習支援業(同3.7%増)、医療、福祉(同12.3%増)、サービス業(他に分類されないもの)(同0.3%減)となった。

